

研修会報告

「Venezuela, Cuba, and Beyond: Developments and Prospects for the Western Hemisphere」

講演者: コンチネンタル・ストラテジー エリック・ファーンズワース氏

研修担当理事: 清水 梨江子／内田 文平



2026年6月24日(水)、ワシントン日本商工会はコンチネンタル・ストラテジーでパートナーを務めるエリック・ファーンズワース氏をお招きし、「Venezuela, Cuba, and Beyond: Developments and Prospects for the Western Hemisphere」と題する研修会を開催しました。

講師を務めて下さったファーンズワース氏は、ワシントン所在のコンサルティング会社コンチネンタル・ストラテジーで国際政策・通商チームを率いる戦略コンサルタントで、ホワイトハウス、国務省、米通商代表部、連邦議会等に勤務した経験を有する中南米地域の専門家です。

今回の研修会ではファーンズワース氏から、トランプ政権の西半球政策を、同政権の通商政策全般や移民問題・エネルギー安全保障といった米国が抱える様々な課題との関係を紐解く形で丁寧に解説頂いたほか、キューバやベネズエラといった個別の中南米諸国情勢についても説明をして頂きました。

今年1月に行われたトランプ政権によるベネズエラへの軍事作戦や、同政権によるキューバへの措置にも関心が集まる中、ファーンズワース氏の講演は極めてタイムリーなものとなり、参加者の皆様は、同氏の講演に熱心に耳を傾けていらっしゃいました。また、講演後には、参加者から積極的に質問も寄せられ、ファーンズワース氏との会話も大いに盛り上がりました。お忙しい中、貴重なお話しをお聞かせ下さり商工会メンバーと交流下さったファーンズワース氏に改めて厚く御礼申し上げます。

商工会では今後も会員の皆様にとって有益な機会となる研修会を企画・運営して参りたいと思いますので、引き続き宜しくお願い申し上げます。

